令和５年２月６日

令和５年度松阪市一般会計当初予算

番号	16
事業名	小津安二郎顕彰事業
予算額（主な支出）	13,507 千円　内、生誕 120 年記念事業委託料等 6,747 千円
特定財源	書籍等販売収入　420 千円ほか
事業の概要	令和５年度は、小津安二郎生誕 120 年没後 60 年という節目を迎えることから、松竹株式会社や全国の関係機関では様々な事業を予定している。当市においても、市民の興味関心を更に高めて郷土に対する誇りや自負を醸成するとともに、全国に向けて情報発信し、観光誘客や地域経済の活性化を図っていく。
事業の背景など	令和３年４月３日　小津安二郎松阪記念館（松阪市立歴史民俗資料館　２階）リニューアルオープン 令和３年４月３日～6 月６日　記念企画展「青春のまち松阪展」 令和３年 12 月 18 日　映画監督小津安二郎ゆかりの地めぐり（スタンプラリー）と作品上映会「秋刀魚の味」 令和４年４月１日　松阪市小津安二郎ロゴマーク商標登録 令和４年７月９日～9 月 25 日　企画展「小津安二郎と入江泰吉展」 令和４年 12 月３日　映画上映会「一人息子」・トークイベント 令和４年 12 月 12 日　小津マルシェと上映会「晩春」（於：銀座松竹スクエア）
目的・効果など	①松阪は小津安二郎が青春期を過ごし映画監督を志すきっかけを作った場所であることを更に市民へ周知し、郷土に対する誇りや自負を醸成する。 ②映像作品の鑑賞機会を設けるとともに、映像文化の振興と継承を行う。 ③市民、観光客、小津安二郎ファンそれぞれに訴求する企画と情報発信を行い、交流人口の増加を図る。 ④小津安二郎監督を顕彰する様々な団体等と連携する。
事業スケジュール	通年　デジタルスタンプラリー、駅前商店街通りタペストリー掲出、出前講座　ほか 令和５年７月　ドキュメンタリー映画の上映とトークイベントの開催 令和５年８月　サイレント作品映画の上映会 秋頃　日本橋三越×松竹株式会社との共催事業（日記の朗読会ほか） 秋頃　映像文化振興（主に高校生や若者）のための上映とフォーラム 秋頃　小津安二郎ゆかりの地バスツアー（協力） 令和５年 12 月９日～令和６年２月 25 日　小津安二郎企画展 映画上映会＆座談会　【飯高】小津安二郎資料室　など
添付資料	なし
担当課	産業文化部　文化課　電話：53-4397